

デジタル画像相関法による 力学量評価法の研究

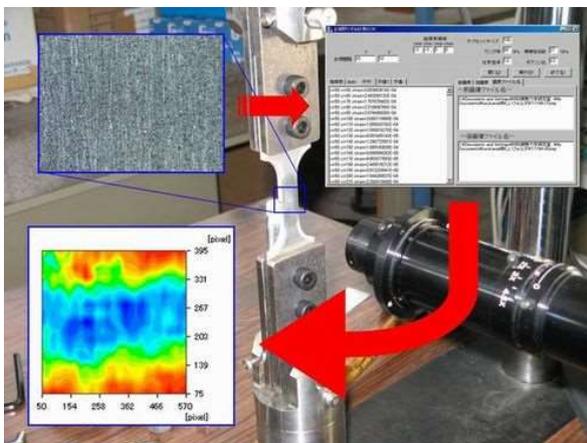
西川 出 (にしかわ いずる)
工学部 機械工学科 教授



用途・応用分野：非破壊検査、健全性診断

■ 研究シーズ概要

変形前後の試験片表面画像をデジタル画像として取得し、これを詳細解析することにより微小ひずみの値などを得る。本研究ではこれをき裂材の変形場に適用し、き裂の力学パラメータである応力拡大係数などを直接評価できるシステムの開発を行っている。



■ 研究シーズの特徴

- ①非接触で力学量が瞬時に評価できます
- ②き裂の有無などの確認も行えます
- ③人が入りにくい場所など難計測の場所でも適用可能

